

由利

立教184年

令和3年

天理教由利分教会

郵便番号 015-0862

由利本荘市小人町159

電話 0184-22-0707

FAX 0184-22-1235

E メール yuriyoshi@mail.plala.or.jp

6 月 号



佐々木ヨシ大刀自 五十日祭、合祀祭

一ヶ月間の主な歩み

五月

一九日 北蒲原分教会月次祭
 二十日 支部長面談日
 二二日 大教会月次祭
 二六日 御本部月次祭
 三十日 佐々木ヨシ大刀自五十日祭、合祀祭、納骨

六月

二日 由利支部婦人会
 三日 支部例会（仁賀保分教会）
 五日 お願いづとめ十二下り
 九日 お願いづとめ十二下り
 一二日 会長・理事会議
 三日 由利分教会月次祭

今月の言葉

由利分教會長

佐々木 正明

今月は青年会本部発刊の「たすけ一條に生きる」より田口美代子先生（越美錦分初代会長）の記事を紹介します。

実行して分かる道
—どんな悩みにもお答えします—

会長さん（越美分教會長 筒井敬一先生）と初めて出会ったのは、村の婦人会主催の講演会でした。私の実家は農業をやっていましたが、お店もやっていたので、戦争中でも食べ物や金銭面に不自由しない生活で、本当に苦労せずに育ってきたんです。あるとき、兄が事故で亡くなり、それがきっかけで家の中がだんだんと治まらなくなりました。父はお酒におぼれて酔っぱらって帰つて来る。すると、母が怒つて毎晩夫婦げんかが始まり、灰皿が私の顔に飛んでき

て血を流したこともありました。そのうち、父に女の人の噂が出てきて、家のなかがゴチャゴチャになりました。私は、それまで何の苦労もなく生きてきましたから、すべてが嫌になつて自殺を試みたり、姉と一緒に家を出たりして、毎日「生きていっても仕方がない」と思いながら過ごしていました。

そんなある日、うちのお店に「映画と講演の夕べ」と書かれた張り紙がしてあつたんです。「ああ、映画があるんだな」と思つていましたが、張り紙の部分に、「どんな悩みにもお答えします」と書いてあり、「へえ、それなら一度いってみよう」と思つたんです。

行くと、すでに映画は終わり、講演が始まつていました。そのお話の内容は、「この世の中は、徳いっぱいだ。徳がないと、難儀不自由をするんだ。子供で苦労するということは、自分に子供の徳がないんだ。親で苦労するということは、自分に親の

徳がないんだ。金銭で苦労するといふことは、自分に金銭の徳がないんだ。だから、徳を積むことが大切ですよ。そのためには、人のために動いてください。人のため、世のために動いたら、徳が積めるんですよ」というお話だつたんです。それを聞いて、「私は家で何にもしてこなかつた。みんなにやつてもらうのが当たり前だと思つて生きてきた。嫌になれば家を出たりして、人のことなど考えたことがなかつた。だから、徳が減つたんだ。徳がないから苦労するんだ。私は、徳を積まなきやいけない」。そう思いました。でも、どうやつて徳を積めばいいのか分かりません。それで、お話の後に会長さんの控え室へ行つたんです。「先生、もう少しお話を聞かせてもらえませんか?」「いいですよ。これから婦人会の役員さんと話をするので、それが済んだら僕のほうからあなたの宅へお邪魔しましよう」と言わされました。時刻は、すでに夜の十時を過ぎてい

たと思います。先生が訪ねてきて、それからダーツとお話をされるんです。

「あなたは今、崖っぷちから下がつて、いる蔓につかまつたんですよ。その蔓を上がれば結構が見えてくる。いんねんも切れてくる。神様が、最後のたすけの綱を下さったんだから、それにつかまつて、どんなに苦しいことがあっても離しちゃいけませんよ」と。そして私が「どうしたらいでしよう?」と尋ねると、「修養科へ行けば、あなたの心が全部すつきります。悩みもなくなつていきますよ」と答えられました。「どうですか、それなら入らせてもらいます」

「そうしなさい。私も修養科の講師として一緒にいるからね。今度連絡をします」と言つて帰られました。もう夜中の二時か三時ぐらいだったと思います。翌朝、父に「修養科へ入らせてほしい」と話すと、父は大反対。それで一度は断念したのですが、私は相変わらずの家の事情に耐

えられなくなつて、結局、父には黙つて早朝に家を抜け出し、逃げるよう修養科へ入りました。

このように、私の信仰は「徳いっぱい」の話と「降り蔓につかまれ」という話から始まりました。

八代会長 佐々木ヨシ大刀自

五十日祭及び合祀祭、納骨

五月三十日
午前十時半よ

り、仁賀保、
亀田町の会長

さんに斎官をして頂き、佐々木ヨシ前会長の五十日祭及び合祀祭、納骨をさせて

頂きました。

先月の月報にも掲載したように、当日は親族、教会家族のみでおこなわせて頂きました。

教会活動の充実を目指して
部内会長・理事会議

六月十二日午後三時半より、当教会の会長さんを中心に、部内会長、理事会議を開かせて頂きました。当教会の百二十周年、今後のおたすけ活動についてなど様々な議題について話し合いました。

六月十二日午後三時半より、当教会の会長さんを中心に、部内会長、理事会議を開かせて頂きました。当教会の百二十周年、今後のおたすけ活動についてなど様々な議題について話し合いました。

由利分教会百二十周年活動

ようぼく信者の活性化、
おたすけの実践を目指して!
おさづけカード集計

五月

30枚

総計

439枚



7月祭典役割表

神殿講話 東滝沢分教長

開扉・献饌の男子の方は十時まで、女子の方は、十時二十分までおつと
め着を着用し、神殿に集合下さい。

ておどり												祭主	会長	利翔	由利東	扈者	贊者	指図方
胡弓	三味線	小琴	小鼓	すりがね	太鼓	拍子木	チャンポン	笛	地方(副)	地方(主)	会長夫人	矢島町	木内教子	木内教子	斎藤清一	前半	後半	上之浜
小川道子	佐々木めぐみ	小林理英子	佐々木賀保	東滝沢(前)	佐々木由正	雄物川	由利東	上之浜	斎藤賢爾	由利道	東滝沢	東滝沢	東滝沢	東滝沢	斎藤美和子	佐々木由正	佐々木由正	佐々木由正
豊島末子	佐々木良美	中柳子	藤清一	伊藤一男	豊島栄二	桑原廣	佐々木義實	佐々木由正	佐々木由明	亀田町	由利東	由利東	由利東	由利東	佐々木由明	佐々木由明	佐々木由明	豊島絢子
小川貴美子	木内美歩	佐々木素子	木内正信	桑原廣	中村喜正	小野繁樹	伊藤一男	伊藤一男	小林大晃	斎藤賢太郎	仁賀保	仁賀保	仁賀保	仁賀保	仁賀保	仁賀保	仁賀保	小川昭子

矢島町分教会

埼玉の矢東の所長さん、大阪の矢浪の所長さんと信者さん一名、ワクチン接種第一回目終わりました。

仁賀保分教会

会長が長年の間、教会前の横断歩道で学童の見守りをしたという事で、にかほ地区交通安全協会、院内支部より感謝状を頂きました。

亀田町分教会

十一日、前会長小林繁の五十日祭、合祀祭、納骨を上之浜分教会長様の祭主のもとつとめさせて頂きました。

部内だより